

EUROPEAN PATENT OFFICE

Patent Abstracts of Japan

PUBLICATION NUMBER : 08169488
PUBLICATION DATE : 02-07-96

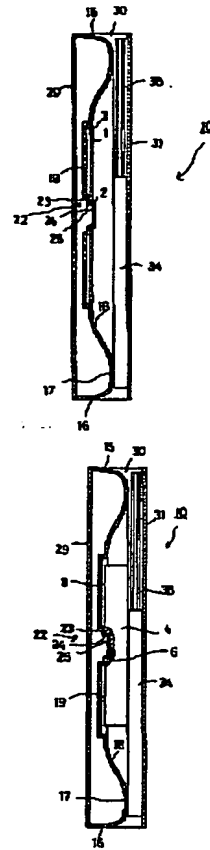
APPLICATION DATE : 19-12-94
APPLICATION NUMBER : 06333789

APPLICANT : SEGA ENTERP LTD;

INVENTOR : HOSOKAWA YASUO;

INT.CL. : B65D 85/57 B65D 43/16

TITLE : COMMON-USE STORAGE CASE FOR
INFORMATION RECORDING MEDIUM
AND INFORMATION RECORDING
MEDIUM HAVING DIFFERENT SHAPES



ABSTRACT : PURPOSE: To commonly use a storage case by a method wherein the storage case commonly used for information recording medium is shaped to have an area larger than plane shapes of a plurality of information recording media of different shapes.

CONSTITUTION: A CD and ROM cartridge common-use storage case 10 is shaped to have an area larger than plane shapes of a CD 1 and a ROM cartridge 4 of different shapes. A center hole 2 of the CD 1 is applied to a grip part 22 of the common-use storage case 10, and the vicinity of the center hole 2 is pressed toward a bottom body part 29. A cylindrical part 24 is deformed toward the center, and the center hole 2 is fitted over the cylindrical part 24 of the grip part 22. Four corners of the ROM cartridge 4 are aligned with ROM cartridge fitting cutouts of the common-use storage case 10, and a center blind hole 6 is applied to the grip part 22 and pressed toward the bottom body part 29. As a CD support part 23 is warped toward the bottom body part 29, the cylindrical part 24 is deformed toward the center. The center blind hole 6 of the ROM cartridge 4 is fitted over the cylindrical part 24 of the grip part 22.

COPYRIGHT: (C)1996,JPO

(11)特許出願公開番号

特開平8-169488

(43)公開日 平成8年(1996)7月2日

技術表示箇所

C

$$Z$$

審査請求 未請求 請求項の数 3 FD (全 5 頁)

特願平6-333789

平成6年(1994)12月19日

株式会社セガ・エンタープライゼス

東京都大田区羽田1丁目2番12号

東京都大田区羽田1丁目2番12号 株式会

社セガ・エンタープライゼス内

東京都大田区羽田1丁目2番12号 株式会

社セガ・エンタープライゼス内

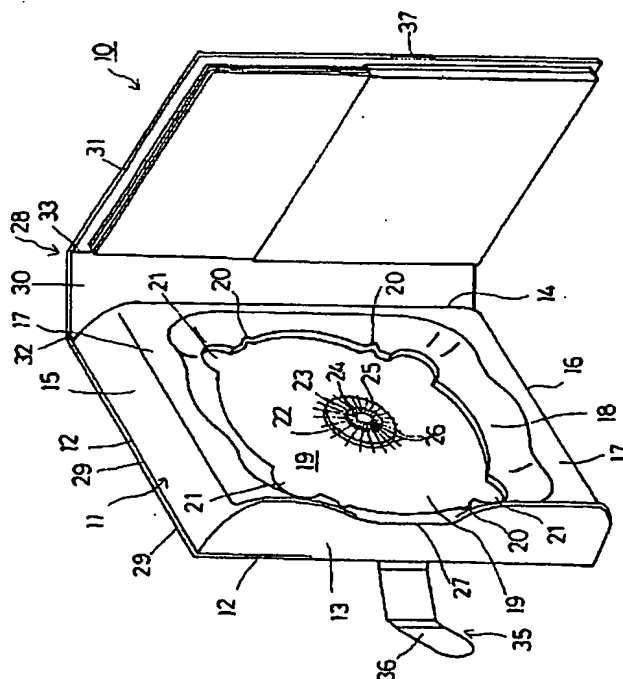
(74)代理人 弁理士 江原 望 (外2名)

情報記録媒体

(修正有)

【目的】情報記録媒体および回路ユニット共用収納ケースを提供する。

【構成】周縁12より立上がった外側壁部13、内側壁部14、端壁部15、16と、これらの頂縁近傍で頂壁部17より底部29に向って彎曲して窪んだ凹部18と、CD収納部19と、外周縁のROMカートリッジ嵌合切欠き20と、それに隣接した指掛け切欠き21が形成され、CD収納部19の中央に、握持部22が設けられ、握持部22はCD収納部19より盛立ったCD支持部分23と、CD支持部分23の内縁より立上りかつその外径がCD1の中心孔2やROMカートリッジ4の中心盲孔6よりも僅かに大きな寸法に設定された筒状部分24と、筒状部分24の先端縁より中心方向に延長したリング状部分25とよりなり、CD支持部分23、筒状部分24、リング状部分25に亘り放射方向に指向した切込み溝26が複数形成されている。



1

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 情報記録媒体共用収納ケースは、形状の異なる複数種類の情報記録媒体の平面形状よりも広い形状に形成され、前記共用収納ケースは、前記情報記録媒体の底面および少なくとも一部の周面を包囲しうる包囲部分が形成されたケース本体と、該ケース本体の包囲部分で囲まれた底面部分にて前記情報記録媒体の嵌合孔と係脱自在に嵌合して該情報記録媒体を保持しうる握持部と、該ケース本体に接離自在に密接して前記包囲部分を密閉しうる蓋部とを有することを特徴とする情報記録媒体共用収納ケース。

【請求項 2】 円板状のコンパクトディスクの中央に設けられた嵌合孔と同一形状で、情報記録媒体共用収納ケースの握持部に保持されうる凹部が設けられたことを特徴とする情報記録媒体。

【請求項 3】 前記蓋部を前記ケース本体に密接させた状態を維持する蓋密閉手段が付設されたことを特徴とする前記請求項 1 記載の情報記録媒体共用収納ケース。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は、ゲームプログラムを記録したコンパクトディスク（略して以下 CD と称す）とゲーム機に着脱自在に装着される ROM カートリッジを必要に応じて選択的に収納することができる情報記録媒体共用収納ケースに関するものである。

【0002】

【従来技術】 ゲームプログラムを記録した CD と、ゲーム機に着脱自在に装着される ROM カートリッジとは、円板状と扁平立方体状とにそれぞれ異なった形状に形成されているため、従来では、それぞれ専用の収納ケースに前記 CD と ROM カートリッジは収納されていた。

【0003】

【解決しようとする課題】 そしてゲーム機には、ROM カートリッジを用いてゲームを行なうものと CD を用いてゲームを行うものがあるが、利用者によっては両方のゲームを楽しむことがあり、この場合には、2 種類の専用収納ケースを用意しなければならず、一方の収納ケースを他方の収納ケースに転用することができず、不便であった。

【0004】 またこれらの専用収納ケースは外形および大きさが異なるため、棚や引出等に規則的に格納することができなかった。

【0005】 本発明はこのような難点を克服したもので、その目的とするところは、形状の異なる情報記録媒体を必要に応じていずれをも選択的に収納して収納ケースを共用化することにある。また CD を収納しうる収納ケースに CD と形状の異なる情報記録媒体を収納できるように、CD と形状の異なる情報記録媒体を提供することを目的としている。

【0006】

2

【課題を解決するための手段】 請求項 1 記載の発明は、情報記録媒体共用収納ケースは、形状の異なる複数種類の情報記録媒体の平面形状よりも広い形状に形成され、前記共用収納ケースは、前記情報記録媒体の底面および少なくとも一部の周面を包囲しうる包囲部分が形成されたケース本体と、該ケース本体の包囲部分で囲まれた底面部分にて前記情報記録媒体の嵌合孔と係脱自在に嵌合して該情報記録媒体を保持しうる握持部と、該ケース本体に接離自在に密接して前記包囲部分を密閉しうる蓋部とを有することを特徴とするものである。

【0007】 また請求項 2 記載の発明は、円板状のコンパクトディスクの中央に設けられた嵌合孔と同一形状で、情報記録媒体共用収納ケースの握持部に保持されうる凹部が設けられたことを特徴とするものである。

【0008】 さらに請求項 3 の発明は、前記蓋部を前記ケース本体に密接させた状態を維持する蓋密閉手段が付設されたことを特徴とするものである。

【0009】

【作用】 本発明は前記請求項 1 記載のように構成されているので、前記蓋を開け、情報記録媒体を前記ケース本体の底面部分の握持部に前記情報記録媒体の嵌合孔を嵌合させた後、前記蓋を閉じれば、前記情報記録媒体を収納ケースに収納することができる。

【0010】 また前記した手順と逆の手順を行うことにより、前記収納ケースに収納された情報記録媒体を取出すことができる。

【0011】 さらに前記請求項 1 記載の発明では、前記ケース本体内に収納されている情報記録媒体の嵌合孔が前記握持部に嵌合され、かつ該情報記録媒体の底面および周面が前記ケース本体の包囲部分に包囲されるとともに該情報記録媒体の頂面が前記蓋部で覆われているため、該情報記録媒体は収納ケースより外方へ脱落することなく確固と安定して収納される。

【0012】 また前記請求項 2 記載のように構成することにより、円板状コンパクトディスクを収納しうる収納ケースに、円板状コンパクトディスクと形状の異なる情報記録媒体を収納することができる。

【0013】 さらに前記請求項 3 記載のように構成することにより、形状の異なる情報記録媒体を情報記録媒体共用収納ケースから脱落しないように確固と該情報記録媒体共用収納ケースに収納することができる。

【0014】

【実施例】 以下、図面に図示された本発明の一実施例について説明すると、図 6 に図示されるように、情報記録媒体たる円板状の CD 1 は中心に中心孔 2 が形成されるとともに周縁 3 を備え、CD 1 と形状の異なる図 7 に図示の扁平立方体状の ROM カートリッジ 4 の裏面 5 に、前記 CD 1 の中心孔 2 と同一径の中心盲孔 6 が形成され、接続端子縁 7 を図示されないゲーム機に装入して電氣的に ROM カートリッジ 4 を接続できるようになって

いる。

【0015】またCD1およびROMカートリッジ4を収納しうる図1ないし図5に図示のCDおよびROMカートリッジ共用収納ケース10は、熱可塑性合成樹脂製であって、そのケース本体11は図1に図示されるような形状に成形され、ケース本体11の周縁12は化粧板28の本体底部29に接着剤または熱融着等で一体に接合されている。

【0016】さらに前記ケース本体11には、図1ないし図5に図示されるように、四方の周縁12より立上がった外側壁部13、内側壁部14、端壁部15、16と、これら内側壁部14、端壁部15、16の頂縁近傍で本体底部29と略平行な頂壁部17と、該頂壁部17より本体底部29に向って彎曲して窪んだ凹部18と、該凹部18の下縁のCD収納部19と、該CD収納部19の外周縁のROMカートリッジ嵌合切欠き20と、該ROMカートリッジ嵌合切欠き20に隣接した指掛け切欠き21とが形成されている。

【0017】さらにまたCD収納部19の中央に、摺持部22が設けられ、該摺持部22はCD収納部19より盛上ったCD支持部分23と、CD支持部分23の内縁より立上りかつその外径がCD1の中心孔2やROMカートリッジ4の中心盲孔6よりも僅かに大きな寸法に設定された筒状部分24と、該筒状部分24の先端縁より中心方向に延長したリング状部分25とよりなり、図1に図示されるように、CD支持部分23、筒状部分24、リング状部分25に亘り放射方向に指向した切込み溝26が複数形成され、前記筒状部分24はリング状部分25に近接するにつれてその外径がやや拡大した形状に形成されており、CD1の中心孔2を摺持部22に嵌込むと、CD支持部分23が本体底部29に向って彎曲して、筒状部分24の端部が中心方向へ変形して、筒状部分24にCD1の中心孔2が嵌合され、CD支持部分23および筒状部分24の弾性復元力でもって、CD1は摺持部22に摺持されるようになっている。

【0018】しかも図1および図3に図示されるように、外側壁部13の頂縁中央部27は本体底部29に向って彎曲しており、蓋部31に指先を容易に引掛けることができるようになっている。

【0019】また化粧板28は、本体底部29と背部30と蓋部31とよりなり、これら本体底部29、背部30、蓋部31はヒンジ32、33を介してそれぞれ折り畳み自在に結合され、蓋部31の裏面には、袋部34が付設されている。

【0020】さらに化粧板28の本体底部29の外側縁中央に舌状止め具36が設けられるとともに、蓋部31の外側縁中央に挿入隙間37が設けられ、これら舌状止め具36および挿入隙間37をもって蓋密閉手段35が構成されている。

【0021】図示の実施例は前記したように構成されているので、図6に図示のCD1をCDおよびROMカートリッジ共用収納ケース10に収納するには、CD1の中心孔2をCDおよびROMカートリッジ共用収納ケース10の摺持部22に当てがって、CD1の中心孔2の付近を

本体底部29に向って押すと、筒状部分24が中心方向に向って変形して、CD1の中心孔2が摺持部22の筒状部分24に嵌合され、その状態に保持される。

【0022】またCDおよびROMカートリッジ共用収納ケース10に収納されたCD1を取り出すには、指掛け切欠き21からCD1の周縁3に指を掛けた状態で、リング状部分25を本体底部29に向って押すと、筒状部分24が中心方向に向って変形して、CD1の中心孔2が摺持部22の筒状部分24より外される。

10 【0023】さらに図7に図示のROMカートリッジ4をCDおよびROMカートリッジ共用収納ケース10に収納するには、ROMカートリッジ4の四隅部8をROMカートリッジ嵌合切欠き20に合せるとともに、ROMカートリッジ4の中心盲孔6をCDおよびROMカートリッジ共用収納ケース10の摺持部22に当てがって、ROMカートリッジ4を本体底部29に向って押すと、CD支持部分23が本体底部29に向って彎曲し、それに伴って筒状部分24が中心方向に向って変形し、ROMカートリッジ4の中心盲孔6が摺持部22の筒状部分24に嵌合保持される。

20 【0024】さらにまたROMカートリッジ4をCDおよびROMカートリッジ共用収納ケース10より取出すには、ROMカートリッジ4を上方へ引上げれば、ROMカートリッジ4は外れる。

【0025】CD1をCDおよびROMカートリッジ共用収納ケース10に収納した状態ではゲームプログラムが記録されたCD1の裏面は、ケース本体11のCD収納部19の表面より離れて摺持部22により保持されているため、CD1の記録面は傷付けられることがない。

30 【0026】またROMカートリッジ4をCDおよびROMカートリッジ共用収納ケース10に収納した状態では、ROMカートリッジ4の中心盲孔6が摺持部22の筒状部分24に嵌合されるとともに、ROMカートリッジ4の四隅部8がケース本体11のROMカートリッジ嵌合切欠き20に嵌合され、かつ袋部34に装入されている取扱説明書38をもってROMカートリッジ4が摺持部22のCD支持部分23と袋部34とに挟持されているので、安定して確固とCDおよびROMカートリッジ共用収納ケース10内にて保持される。

40 【0027】前記したように1種類のCDおよびROMカートリッジ共用収納ケース10にCD1またはROMカートリッジ4を収納できるので、従来のもののように2種類の専用収納ケースを用意する必要がなく、製造コストを大巾に節減できるとともに、在庫管理を簡略化することができる。

【0028】またケース本体11を金型により成形できるとともに、ケース本体11の周縁12を化粧板28の本体底部29に一体に接合するだけでCDおよびROMカートリッジ共用収納ケース10を生産できるので、生産性が高い。

50 【0029】

5

【発明の効果】 このように1種類の前記共用収納ケースに、形状および大きさの異なる2種類の情報記録媒体および回路ユニットを必要に応じて選択的に収納することができるので、収納ケースの種類を半減させることができるとともにコストダウンを図ることができ、しかも該共用収納ケースを介して、同じような収納スペースを持った棚や箱に、情報記録媒体および回路ユニットをその種類と無関係に収納でき、在庫管理を容易に遂行することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明に係る情報記録媒体および回路ユニット共用収納ケースの概略を示した斜視図である。

【図2】 図1に図示の共用収納ケースの展開平面図である。

【図3】 蓋部を閉じた状態の側面図である。

【図4】 図2に図示のCDおよびROMカートリッジ共用収納ケースにCDを収納した状態のIV-IV線に沿って截断した縦断側面図である。

【図5】 図2に図示のCDおよびROMカートリッジ共

6

用収納ケースにROMカートリッジを収納した状態のIV-IV線に沿って截断した縦断側面図である。

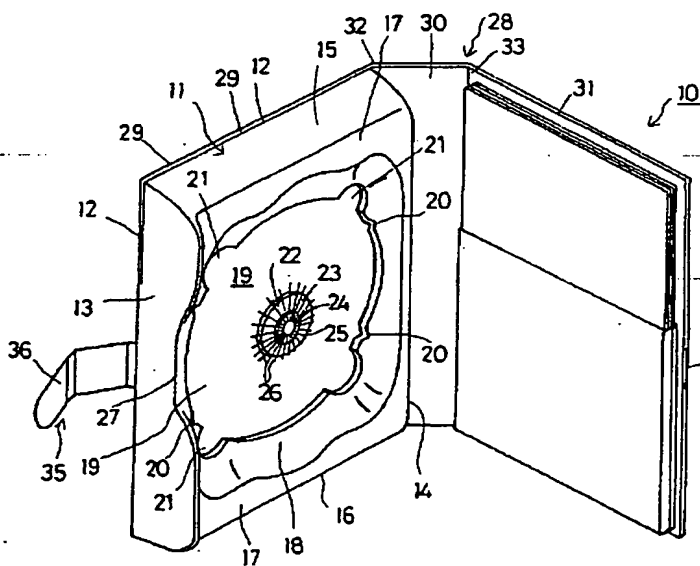
【図6】 本発明のCDおよびROMカートリッジ共用収納ケースに収納されるCDの平面図である。

【図7】 本発明のCDおよびROMカートリッジ共用収納ケースに収納されるROMカートリッジの斜視図である。

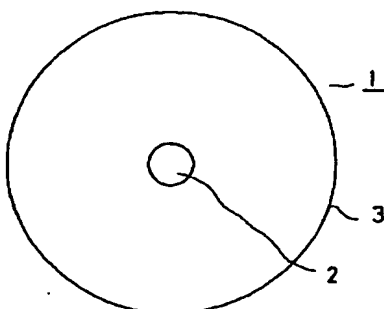
【符号の説明】

1…CD、2…中心孔、3…周縁、4…ROMカートリッジ、5…裏面、6…中心盲孔、7…接続端子縁、8…四隅部、10…CDおよびROMカートリッジ共用収納ケース、11…ケース本体、12…周縁、13…外側壁部、14…内側壁部、15、16…端壁部、17…頂壁部、18…凹部、19…CD収納部、20…ROMカートリッジ嵌合切欠き、21…指掛け切欠き、22…摺持部、23…CD支持部分、24…筒状部分、25…リング状部分、26…切込み溝、27…頂縁中央部、28…化粧板、29…本体底部、30…背部、31…蓋部、32、33…ヒンジ、34…袋部、35…蓋密閉手段、36…舌状止め具、37…挿入隙間、38…取扱説明書。

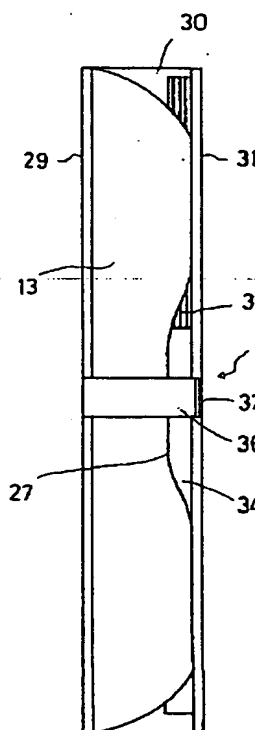
【図1】



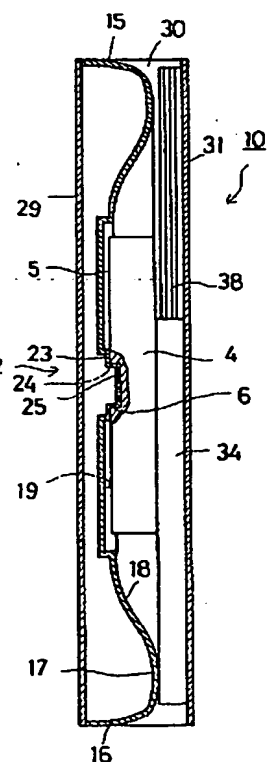
【図6】



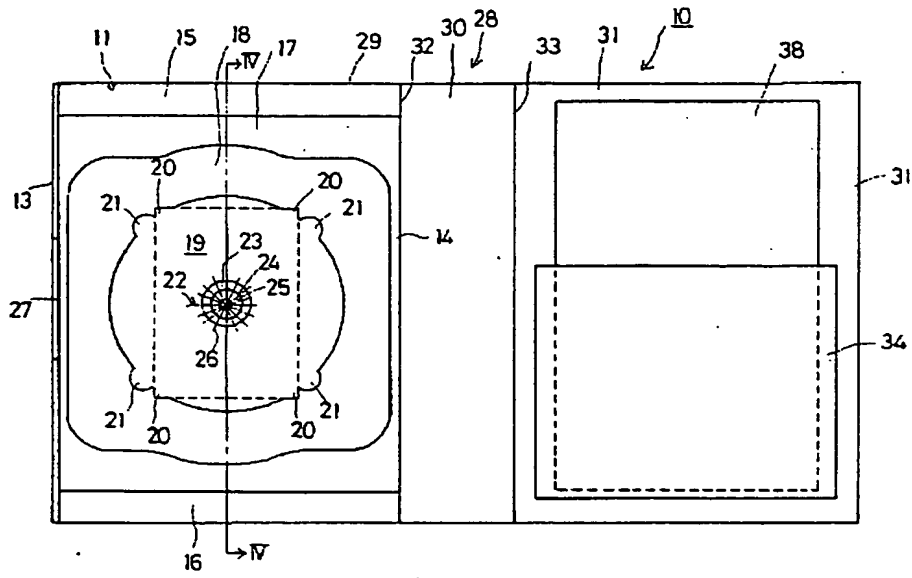
【図3】



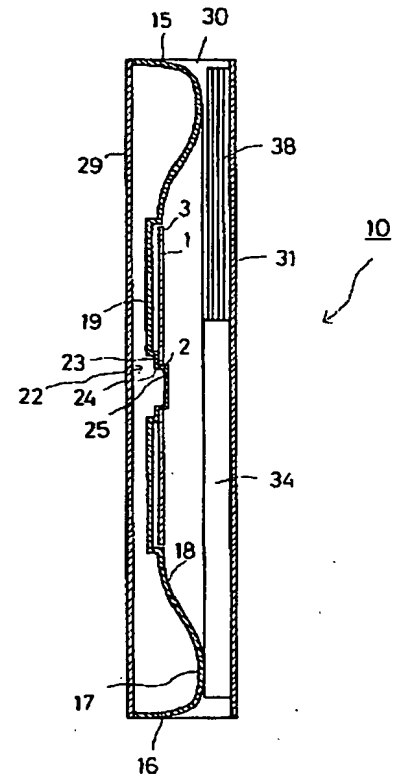
【図5】



【図2】



【図4】



【図7】

